



BLUE 自律共創

2022年10月4日
第15号
湯河原中学校
第1学年 学年通信

「合唱コンサートにおいて～心を一つに奏でよう～」

第2回定期テストも終わり、いよいよ、28日から合唱練習がはじまりました。

朝や昼の時間には、教室から合唱曲が流れ始めました。合唱練習は、帰り学活の時間を使い、パートリーダーが中心となって各クラスで練習しています。最初は、歌詞が曖昧で小さい声で歌っていましたが、練習するごとに少しずつ大きい声で歌えるようになってきました。

各クラスの練習風景を見ていると、担任の先生が大きい声で指示するのではなく、練習のほとんどを生徒たちだけで取り組むことができます。パートリーダーの指示をしっかりと聞き、楽しそうに練習している姿を見て、1年生全体の自治力の成長を改めて感じる事ができ、嬉しくなっています。

しかし、まだまだ課題はあります。パート練習では、音程が取れていても、全体で合わせると音程が取れなくなってしまいます。その結果、声量も小さくなっています。また、歌詞がはっきりしない時もあります。大きな口で、言葉一つひとつ大切に歌えるともっとよくなると思います。

10月6日(木)の合唱コンサート本番まで、あと2日です。限られた練習時間を大切に、クラスみんなで心を一つにして、最高の合唱に仕上げてくださいることを楽しみにしています。



クラス	1組	2組	3組	4組
合唱曲	大切なもの	旅立ちの時 ～Asian Dream Song～	あさがお	行き先
指揮者	多田 陽登さん	石倉 心波さん	高梨 瑠海さん	安西 杏那さん
伴奏者	東山奉奈実さん	乙部 乃愛さん	川崎 舞桜さん	岩本 そらさん





☆前期学年委員を終えて☆

9月をもって、前期の各委員会の活動が終了しました。中学校生活最初の6か月。学年委員の8人は、よりよい学年を創るために、リーダーとして様々な取組を企画し、一生懸命取り組んでくれました。

今、1年生全体が落ち着いて授業を受けたり、安心して休み時間楽しく過ごしているのは、学年委員の8人の様々な取組があったからこそです。6か月間、本当にありがとうございました。

学年委員を終えて、「がんばったこと、成長したこと」を書いてもらいました。

小松 桜鈴さん	学年委員として、リーダーとしての自覚をもってクラスや学年をまとめることをがんばりました。人前に出て何かをすることが苦手だったけど、学年委員は、全体の前で話す機会が多く、たくさん話す経験をしたことで、前にもハキハキ話せるようになりました。
山田 唯人さん	学年委員として、みんなの見本になれるように、何事も真剣に取り組み、クラスをまとめるために、声かけをがんばりました。色々な経験をしたことで、周りをよく見て、時と場合を考えて行動できるようになりました。
臼井 ゆうなさん	どうしたらよりよいクラスになるのかを考えて行動したり、クラスのリーダーとして意見をいうことを意識して取り組みました。学年委員を経験したことで、よいクラスにするために、まわりをよく見る力や全体をまとめる力が成長したと感じています。
若林 陽さん	最初は、知らない人が多く、集会や遠足の時に代表としてみんなの前で話すことは恥ずかしかったけど、終わってみると、すごく達成感が大きく、前期を楽しく過ごすことができました。学年委員長として様々な取り組みをしたことで、自分の意見をはっきりと伝えられるようになったと感じています。
北川 椋大さん	学年委員は、たった8人しかいないので、自分は、そのうちの一人であることを意識して、学年委員としてふさわしい行動を心がけて生活しました。学年委員として、学年集会や遠足などの取り組みを通して、緊張感を持ちつつ、スムーズに行動できるように成長できたと感じています。
松野 佑乙奈さん	自分のことだけを考えるのではなく、クラスや学年など周りにも気を配りながら生活することをがんばりました。学年委員として様々な取り組みをしたことで、自分の考えを相手に伝えることができるようになりました。
青木 勝也さん	学年委員として、何よりも元気にあいさつすることを心がけて活動してきました。学年委員をしたことで、休み時間と授業のメリハリをつけることができ、1分前着席などをしっかり意識して生活できるようになりました。
志村 理子さん	自分だけのことを考えるのではなく、周りを見て、色々なことを考えて行動できるようになりました。また、ポスターを作成するときには、どうしたら人の目にとまるのかを考えて書くようになりました。学年委員の仕事を通して、周りを見て、今、何が大事なことを考えられるようになりました。

